

宇都宮大学のすすめ

成澤友里 田崎亜季 中村佳代

宇都宮大学

あなたは宇都宮の良さを
人に伝えることはできますか？



市を知る現状① input

社会科の
授業

宮っこ
チャレンジ

わくわく
体験教室

郷土の
歴史探求

地域資源を
見つ直す講座

市を発信する現状② output

子供



大人



問題意識

- 1、地域の資源を宇都宮市全体へと
つなげる広い視野を持ちづらいのでは？
- 2、地域全体で知識を共有できないのでは？



提案

☆ 一步進んだ、宇都宮を学ぶカリキュラム

市役所職員、市民、大学生が講師

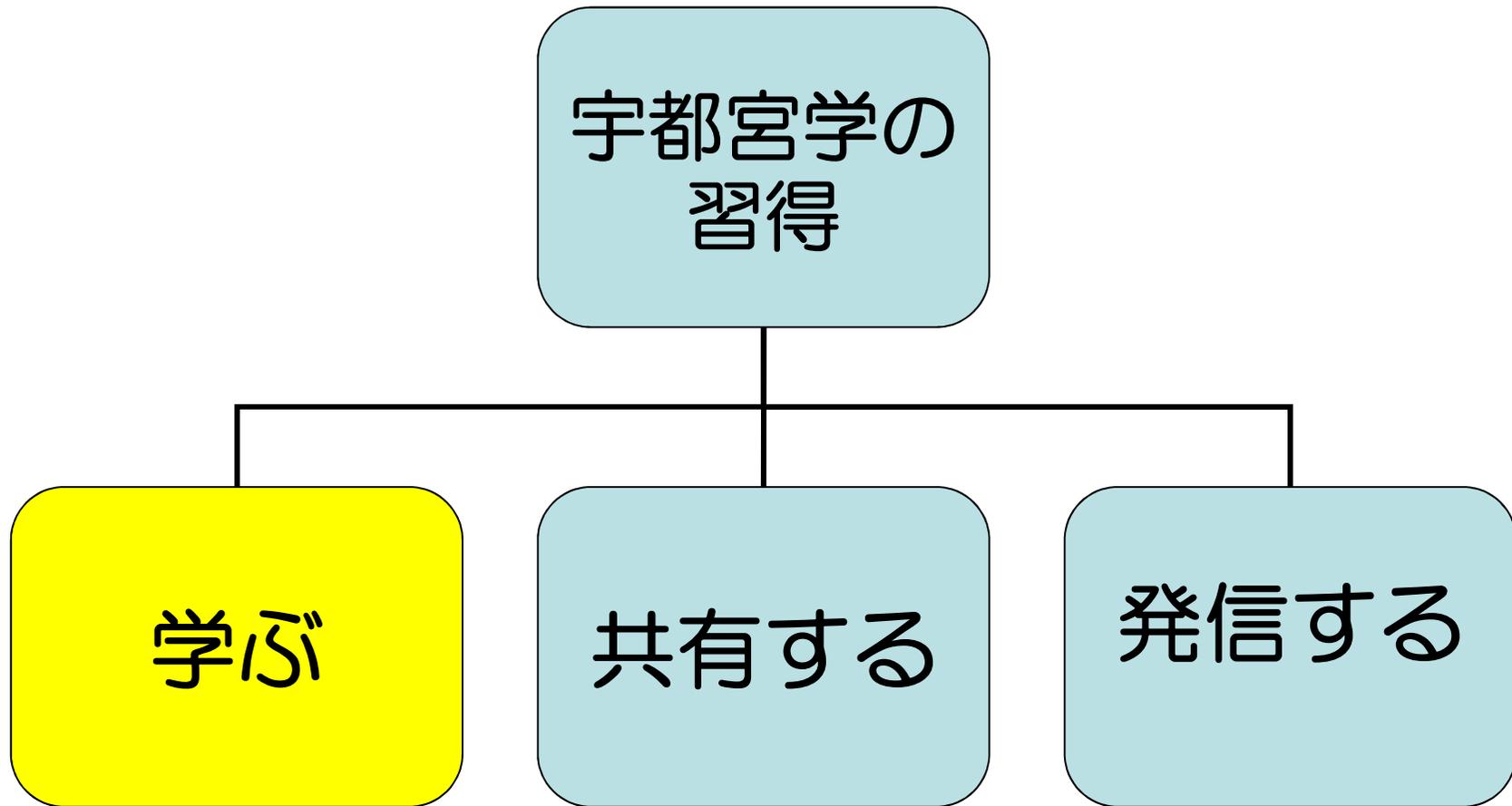
大人と子供がともに学ぶ

科目間のつながりを意識

体験学習中心の授業

学んだ魅力を市内外に発信

具体案①



市内の公共施設での公開授業

EX) 大学、生涯学習センター、
コミュニティセンター

講師：専門家(市民)、市役所職員、
大学生

対象：小学5年生から大人まで
⇒ 地域的な連携強化



宇都宮学



1 講義目 **みず学**

- ・家で飲んだり使っている水は、
どこからきてどこへ行くのかを探る

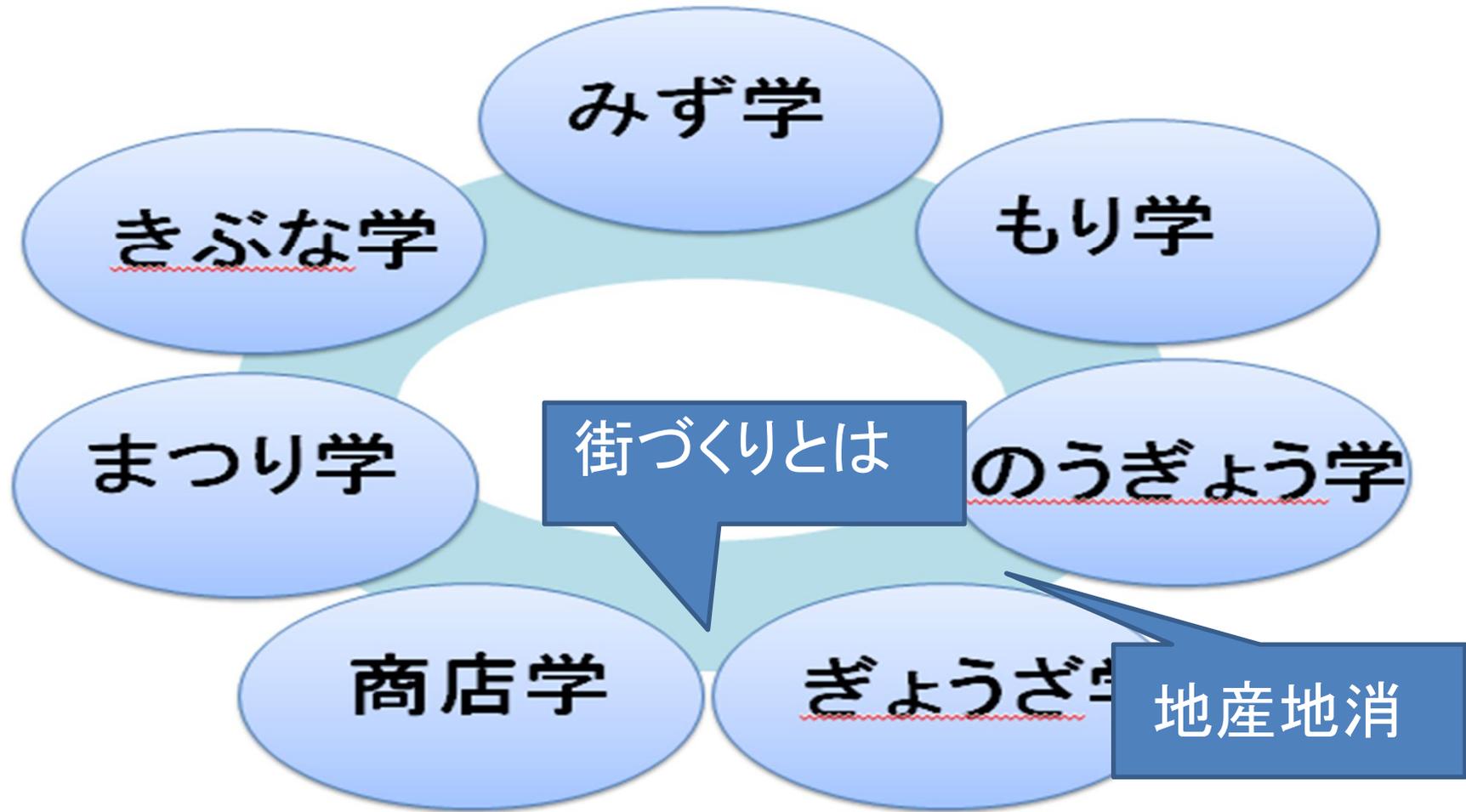


2講義目 もり学

- 宇都宮の森で合宿 講演会
- 森との関わりについて具体案を決める



宇都宮学



3講義目 のうぎょう学

- 農家体験
- 農業をしやすい環境にするための施策を練る

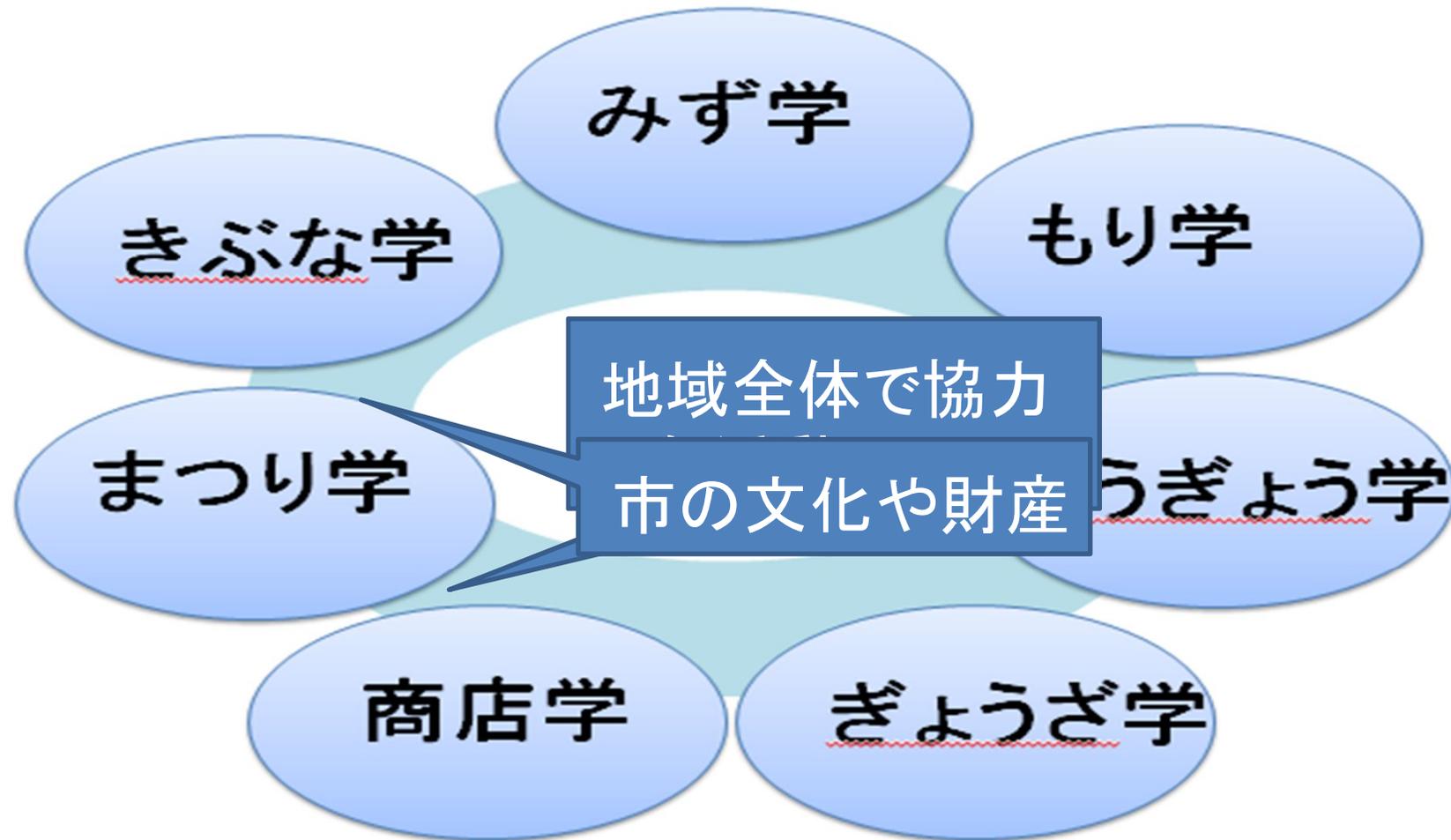


4講義目 ぎょうざ学

- 市民で餃子を作る
- 餃子の街になったのか、街づくりの歴史



宇都宮学



5講義目 商店学

- 商店街の歴史と工夫



6講義目 まつり学

- 宇都宮で行われている祭りとその由来



宇都宮学

昔の食糧問題・環境

みず学

もり学

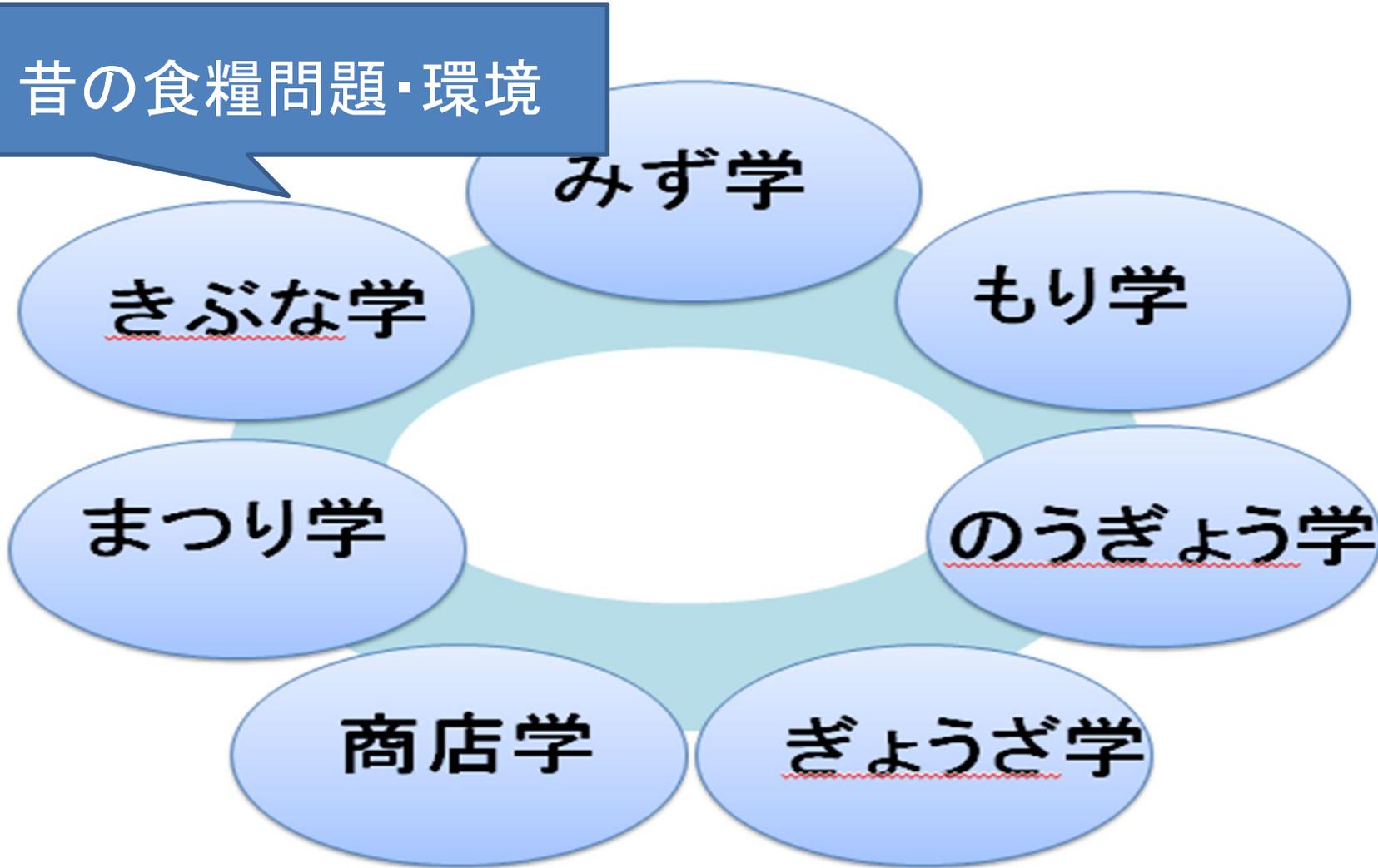
きぶな学

のうぎょう学

まつり学

商店学

ぎょうざ学

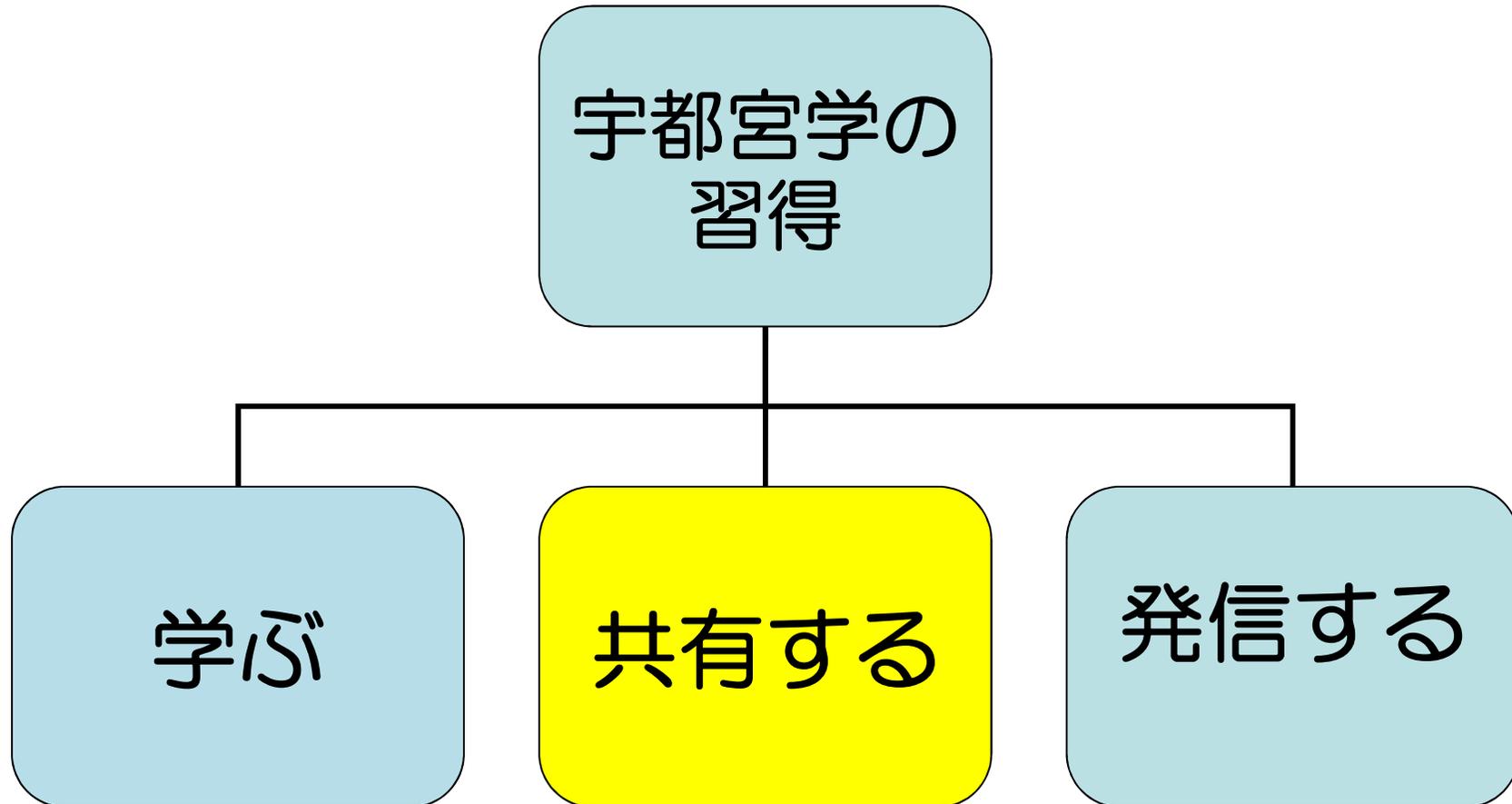


7講義目 きぶな学

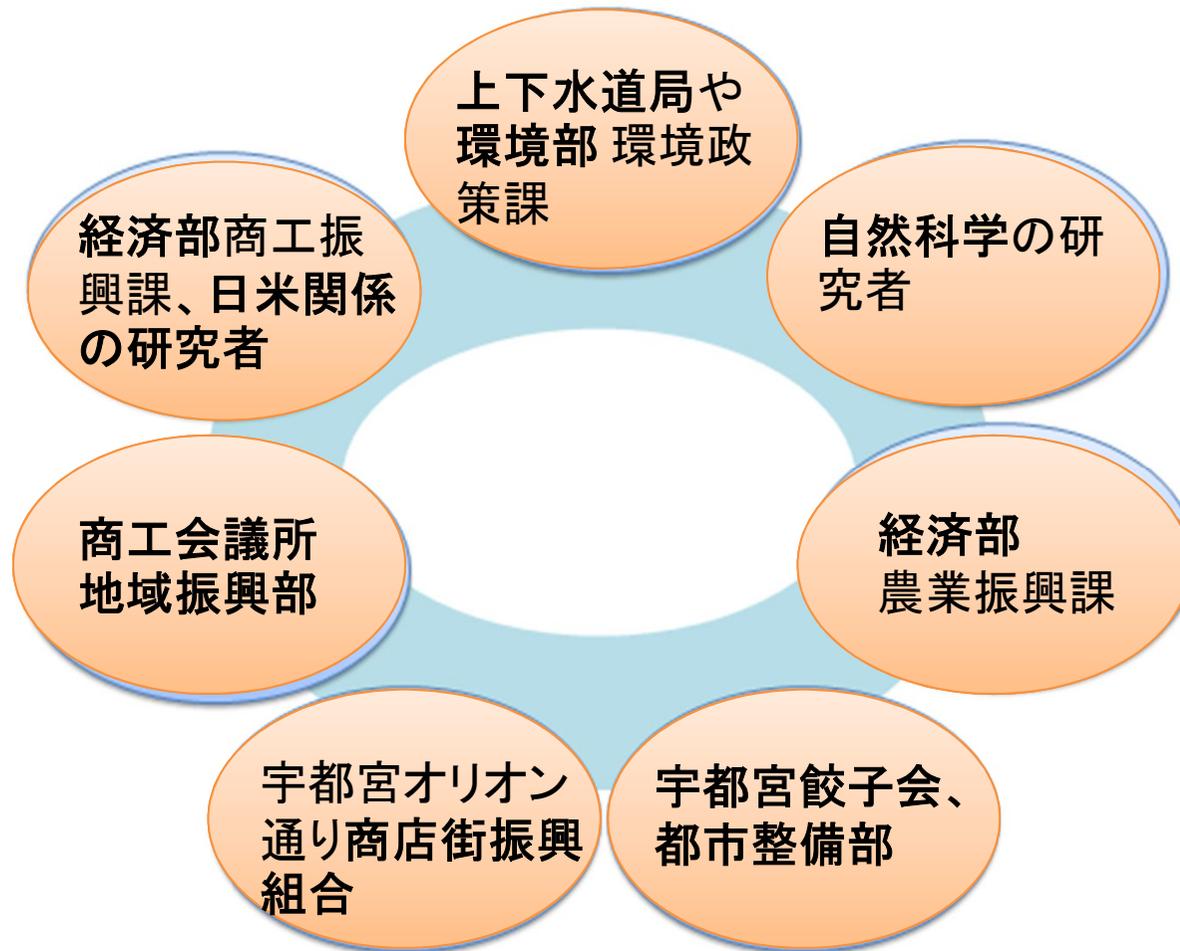
- 黄鮎という伝統工芸品を作る
- 鮎を食べていた時代の食糧危機のこと



具体案②

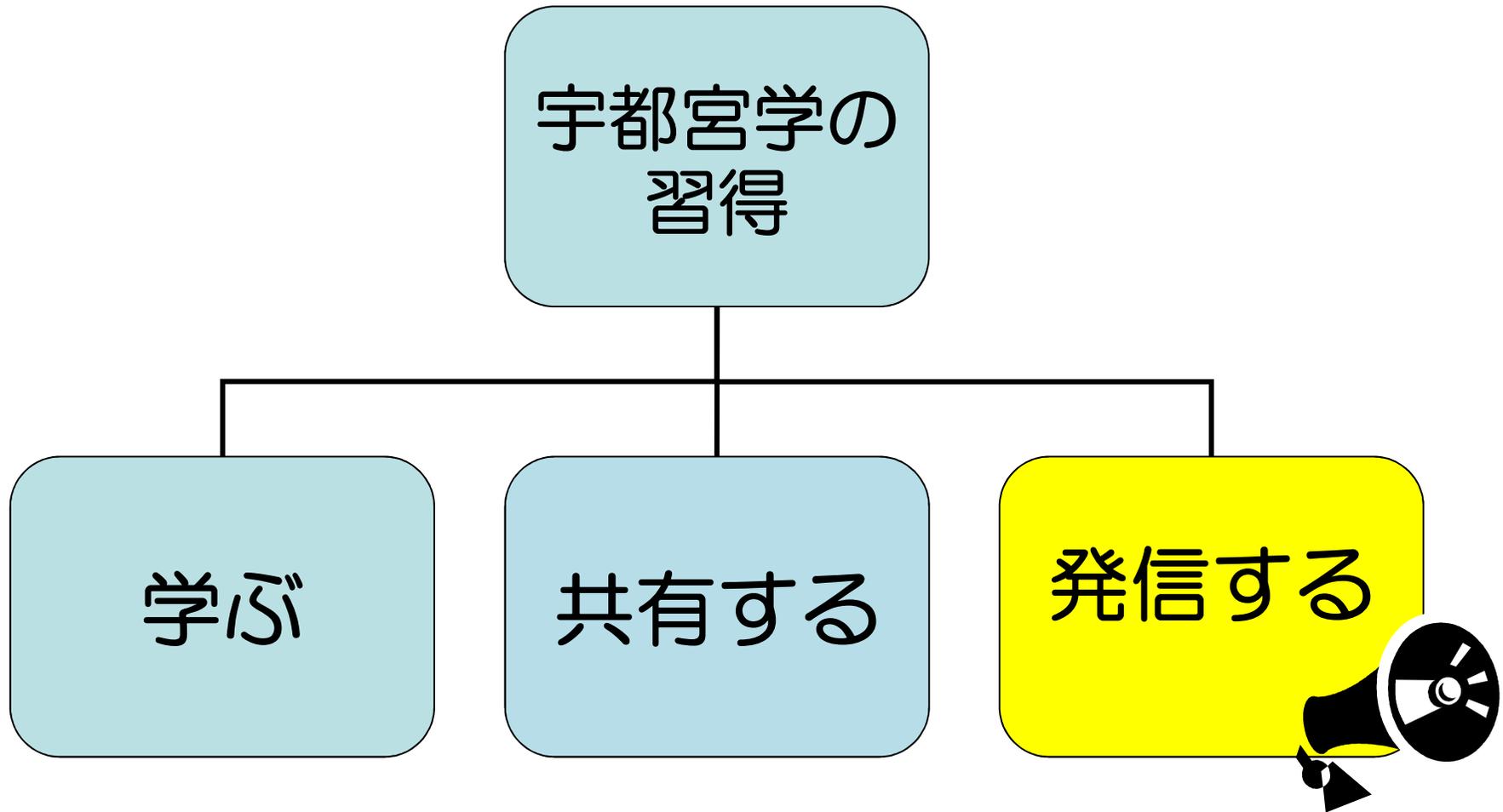


8講義目 共有



行政職員・専
門家・大学生
を講師とし、
深い知識を
共有し合い、
具体的行動へ
つなげやすく
する。

具体案③

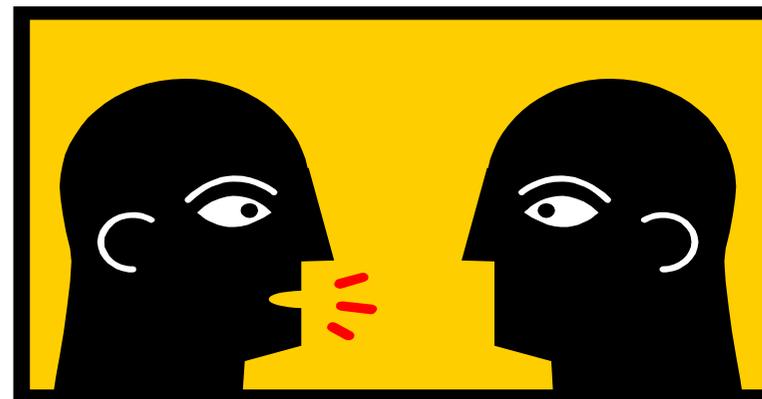


8講義目 発信

- パンフレットや新聞、WEBに掲載



- 他県出身者のみならず留学生とも交流
⇒地域の差異や魅力発見



宇都宮学とは

市民が宇都宮について見つめなおす
⇒より良い街づくりのきっかけになる
学問

街と共に発展していく学問

